

対象国の条件:

研修コース番号 :J1804432

案件番号 :1884567

主分野課題 :運輸交通/その他運輸交通

副分野課題 :

使用言語 :英語

**案件概要**

本研修では、各国が抱えている諸問題に対して、対処方針を自ら考え作成することで、各国関係機関の港湾の戦略的開発能力及び運営管理能力が向上することを目的とする。

目標/成果	対象組織/人材	
<p><b>【案件目標】</b> 各国が抱えている諸問題に対して、対処方針を自ら考え作成することで、各国関係機関の港湾の戦略的開発能力及び運営管理能力が向上する。</p> <p><b>【成果】</b> 1. 港湾の戦略的な開発・計画、及びそれらを行うにあたって必要となる実現可能性調査（F/S調査）についての知識を習得し整理できる。 2. 港湾の戦略的な港湾経営、運営管理に関する知識を習得し整理できる。 3. 世界の海上輸送及び港湾開発の動向について知識を習得し整理できる。 4. 国内外における港湾開発と臨海部産業立地との連携に対する日本政府機関及び民間企業の活動事例について理解する。 5. 自国の港湾開発に関する課題について整理され、アクションプランが作成され、その実現に向けての取組みが行われる。</p>	<p><b>【対象組織】</b> 港湾担当省庁企画・計画部門および港湾管理機関</p> <p><b>【対象人材】</b> 〈職位〉港湾管理行政に携わる者、管理職または管理職に就くことが確定している者。 〈職務経験〉港湾分野において、8年以上業務経験を有する者。 〈その他〉大学卒業者または同等の学力を有しているもの。英語能力が十分であること。</p>	
<p><b>内容</b></p> <p>本研修は、事前活動、本邦及び第三国における研修、帰国後の事後活動によって構成される。(※)</p> <p>1. 事前活動 (1) 本研修内容に関する事前課題の提出 (2) インセプションレポート作成</p> <p>2. 本邦研修（2019年1月中旬～2019年2月下旬） (1) 港湾管理 (2) 港湾経営戦略 (3) 世界の港湾情勢 (4) 開発・戦略運営・計画 (5) 環境社会配慮</p> <p>3. 第三国における研修（2019年2月下旬～2019年3月上旬） (1) 第三国における港湾開発及び運営管理事例の視察</p> <p>4. 事後活動 (1) アクションプランの完成</p>	<p><b>本邦研修期間</b></p> <p>2019/1/14～2019/2/24</p>	
	<p><b>担当課題部</b></p> <p>社会基盤・平和構築部</p>	
	<p><b>所管国内機関</b></p> <p>JICA横浜</p>	
	<p><b>関係省庁</b></p> <p>国土交通省</p>	
	<p><b>実施年度</b></p> <p>2016～2018</p>	

<p><b>主要協力機関</b></p>	<p>国土交通省港湾局、 一般財団法人 国際臨海開発研究センター（OCDI）</p>
----------------------	--

<p><b>特記事項 及び ホームページ</b></p>	<p>・特記事項 本研修後、帰国研修員から提出されたアクションプランを基にモニタリング対象国を選出し、JICA派遣調査団によるアクションプラン実施状況に関するモニタリング活動を行う。</p> <p>・参考ホームページ 国土交通省港湾局 <a href="http://www.mlit.go.jp/kowan/">http://www.mlit.go.jp/kowan/</a></p> <p>一般財団法人 国際臨海開発研究センター(OCDI) <a href="http://www.ocdi.or.jp/">http://www.ocdi.or.jp/</a></p>
--------------------------------------	--